

令和4年9月17日

各校ボート部の顧問の先生方へ

関東高等学校選抜ボート大会を相模湖漕艇場で開催するにあたってのお願い

神奈川県高等学校体育連盟
ボート専門部部長 熊坂 和也
神奈川県ボート協会
会長 野津 将史

平素より、相模湖漕艇場での大会開催にご協力をいただき、誠にありがとうございます。現在、令和4年度関東高等学校選抜ボート大会（以下、関東選抜）の開催に向けて、神奈川県高体連ボート専門部および神奈川県ボート協会では準備を進めております。

さて、関東選抜では、先日の関東ボート連盟の会議で議題となりました通り、令和5年度以降も相模湖漕艇場で開催する、いわゆる固定開催が決定しております。これにより、持ち回り開催による艇の貸し借り等の負担軽減、代表選抜における艇の平等化、そして会場の固定化による地域活性化への貢献など、関東選抜が改善する方向に進むことができると考えています。

一方で、神奈川県高体連ボート専門部および神奈川県ボート協会は、慢性的な人員不足の状態にあります。関東選抜の当日の運営を神奈川県だけで担うのは、極めて困難な状況です。

そこで、固定開催が始まるにあたり、この関東選抜を1つの県だけで運営するのではなく、関東各都県の協力のもとで運営する大会に切り替えていきたいと考えました。具体的な要望を次に記します。ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

1. 補助員の高校生について

大会当日（11月5日・6日）の水上で運営を補助する高校生の協力をお願いします。

2. 水路の安全監視について（公式練習・11月4日）

自校の練習時間帯での安全監視を、引率の先生方をお願いします。

3. 水路の安全監視について（大会当日・11月5日6日）

安全監視を引き受けていただける先生方をお願いします。引率の先生ですと、リギングやレース後の対応があるので、引率ではない先生をこちらでは考えています。

4. 大会終了後の撤収について

艇やエルゴ、テントの撤収について、全参加校の協力をお願いします。

（裏面あり）

関東各県は、加盟高校数や部員数、顧問数に開きがありますので、次のような分担をイメージしています。

都県名	5日6日（高校生）	4日水路（教員）	5日6日水路（教員）
東京都	○		○
埼玉県	○		○
千葉県		○	(○)
山梨県		○	(○)
群馬県		○	
栃木県		○	
茨城県		○	

1. 補助員の高校生について

5日6日の高校生について、交通費と昼食は用意できます。ただし、宿泊等の手配はできませんので、日帰りの電車で朝から来場できる東京都・埼玉県にお願いします。日帰りですので、5日と6日では違う生徒にお願いすることを考えています。具体的な仕事の割り当ては、次のようになります。交代要員も必要なので、下記の倍以上の人数が必要です。どの業務も2名セットになります。2名単位でお願いできればと考えています。

- ① ボートホルダー12名（2×6コース）
- ② 発艇1～2名
- ③ 線審1～2名
- ④ 築船による安全監視2名

3. 水路の安全監視について

5日6日の水路をお願いする先生についても、交通費と昼食は用意できますが、宿泊等の手配ができませんので、日帰りで来場できる先生にお願いしたいと考えています。それぞれの日程で、4名は必要だと考えています。

大会後の撤収について

都県名	艇	テント	エルゴ等
神奈川	○		
東京都		○	
埼玉県		○	
千葉県			○
山梨県	○		
群馬県			○
栃木県		○	
茨城県			○